

授業科目 公衆衛生看護学実習 III

【担当教員名】 宇田 優子、杉本 洋、小山 歌子、 稲垣 千文、小林 房代、和田 直子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	45
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：GI0】 産業看護活動の実際を学び、産業看護活動を展開する上で必要となる知識と技術を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 企業における衛生管理体制と産業看護体制を説明できる 2. 労働衛生管理の基本を列記できる（作業環境管理、作業管理、健康管理） 3. 産業保健活動の実際を説明できる 4. 作業保健活動における看護職の役割を考察する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	1. 実習企業における健康管理体制等を学ぶ 2. 職場巡視などを実体験する 3. 労働衛生管理の基本を学ぶ 4. 産業看護職の役割を考察する			1 1、2 1～3 4	実習、担当：宇田 優子 他 実習、担当：宇田 優子 他 実習、担当：宇田 優子 他 実習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 実習提出物、課題レポート、実習態度			【履修上の留意点】		